

心理学検定 CBT 試験化のお知らせ

2021 年度から心理学検定は CBT 形式で実施

2008 年度以来毎年紙筆試験で実施してきた心理学検定試験は、新型コロナウイルスの影響により、2020 年度に初めて中止のやむなきに至りましたが、むしろこれを契機に 2021 年度の第 14 回から CBT (computer based test) 形式の試験に移行します。このお知らせは速報であり、具体的な受検申し込み手続き等については、改めて検定局ホームページで公告します。

CBT 試験の実施条件

従来の紙筆試験での条件をできるだけ維持しつつ、CBT 試験向けに必要な変更をします。

- (1) **受検資格**：従来通り、心理学部や心理学科の所属や卒業に関係なく、希望するすべての人に受検資格がありますが、「試験会場のコンピュータを用いて試験を受けられること」が条件に加わります。
- (2) **試験期間と試験地**：従来は8月の1日のみで行っていましたが、2021年度の第14回は8月1日～8月31日の1か月間のうち希望の試験日と試験地(47都道府県のすべてに受検会場を用意)を選んで申し込み、申し込みが受け付けられた条件で受検する方式となります。
- (3) **試験科目**：従来通り、心理学の10科目(A領域5、B領域5)について行い、A領域5科目、B領域5科目の10科目すべてに合格すると特1級が、A領域の4科目を含む合計6科目に合格すると心理学検定1級が、A領域の2科目を含む合計3科目(A領域2科目とB領域1科目、またはA領域のみ3科目)に合格すると心理学検定2級が取得できるといふ枠組みと、各領域の科目内容(下記)には変更ありません。

A領域：原理・研究法・歴史／学習・認知・知覚／発達・教育／社会・感情・性格／臨床・障害

B領域：神経・生理／統計・測定・評価／産業・組織／健康・福祉／犯罪・非行

問題はすべて4肢選択形式で、各科目から20問が出題されることについても従来通りです。

大きな変更は、A領域5科目とB領域5科目の2つの試験に分割し、試験時間各100分の独立した試験となることです。A領域とB領域は、別の日に受けることも、申込に際して条件が合えば同日に受けることも可能です。

(4) **受検料**：A領域（5科目）、B領域（5科目）共に7,700円（税込）に改定します。なお、同一回（第14回の実施期間の8月中）にA領域とB領域の両方の受検をバウチャー購入方式で申し込む場合は、15,400円でなく12,100円の割引料金で受検することができます。

※大学単位の団体一括20名以上申し込みは、各領域とも1,100円引きです（後出）。

(5) **合否判定等の基準**：各科目の合否判定の基準は、従来通り、「約6割の正答率」を目安とし、科目ごとの合格実績の有効期限は5年間です（2020年度の1年間特別延長措置は例外とします）。

(6) **結果の通知**：検定試験実施期間終了後の約1か月後に、受検者に各科目の合否を通知します。同時に「心理学検定1級」、「心理学検定2級」の資格取得者には合格証を送ります。「特1級」は、申請により合格証が送られます。いずれの資格も、取得後は更新の必要はありません。「認定心理士」の資格保有者は、優遇措置としてA領域3科目に合格すれば、「心理学検定1級」が取得できます。以上は、基本的に従来通りです。

受検申込と会場受検の手順

(1) 受検申込

- 希望する受検日の数日前（日数未確定）までにCBT運営会社所定のウェブページで申込を行います。郵送による受け付けは行いません。
- 申し込むと「ID」がメールで発行され、検定料支払いと共に「確認票」が発行されます。紙の受検票は発行しません。
- 検定料支払の手数料は、クレジット決済では検定局負担、コンビニ支払では受検者負担となります。その他、同一期間におけるA領域とB領域の両方の受検、および大学単位の団体一括20名以上受検の場合は、バウチャー購入方式となります。

(2) 当日会場

- 受付で本人確認（写真付証明書等を提示）の上、試験室に入室が許可されます。確認票の持参は不要です。
- 席につき、会場設置のコンピュータの事前の設定確認を行います（必要に応じサポートあり）。なお、机上に置けるものは、所定のメモ用紙と筆記具のみです。
- 受検開始：システムオン。試験中は監督者の机間巡視が行われます。科目の中での解答順序は自由であり、前の問題に戻ることも可能です。
- 受検終了：システムオフ。
- 結果通知：全体の試験期間（2021年度は8月31日予定）が終わってから約1か月後に郵送されます。

(3) 障害への対応

- 車椅子受検、視覚障害、聴覚障害等の受検者については、事前の連絡により、合理的配慮に基づき可能な範囲で対応を行います。

(4) 団体受検

- 試験会場の設備は基本的に全国统一になるので、従来のような大学を会場とする団体受検は行いませんが、大学単位の団体受検申込制度（20人以上一括申し込みの場合のA・B各領域の受検料1,100円割引、大学単位の結果のフィードバックなど）は残ります。

(5) 不受検対応

- 災害発生や公共交通機関の乱れなど、当日受検できない正当な理由による事情が発生した場合、CBT運営会社の電話対応窓口で受検日および受検会場の振替措置が可能です。

CBT試験のメリット

受検者にとってのCBT試験のメリットには、次のようなことがらがあります。

- 自然災害や感染症流行などの事象にあまり影響されずに受検できる。
- 受検日を広い日程の範囲から選ぶことができる。
- 全国すべての都道府県の会場で受検できる可能性がある（申込先着順）。
- 正当な理由で受検できなかった場合でも振替措置による受検の可能性がある。